

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわりのたね ひなた園		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 10日 ～ 令和7年 11月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22 (回答者数)	19
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 10日 ～ 令和7年 11月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	グループ全体での活動を通じ、行事への参加・多種多様な方々との交流を図ることができる。	行事の際はもちろん、長期休暇時など、近隣の系列園の小学生との交流を図ったり、将来的なビジョンにつながるように支援を行っている。	幼稚園・保育園・他事業所との連携をより充実して行うようにしていく。地域参加型の行事にも、積極的に参加をしていく。
2	公認心理士の先生との面談や、就学相談、全体保護者会など、多様な職種を通じた支援を受けることができる。	職種の強みを生かして、専門的な支援を行い、相談や面談の際に、将来を見据えた支援を行うようにしている。	外部の研修等利用し、より専門性を高めた支援を行っていくことができるよう取り組んでいく。
3	広い室内を活かし、必要時は個別支援に取り組むことができる。シャワー室があり、臨機応変に気候に応じた活動に取り組むことができる。	衝立を使用し、過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる。遊ぶ部屋、制作のお部屋など、活動に合わせた部屋の使い方をしている。	子どもの特性に合わせた支援を行っていくことができるよう、部屋の分け方、活動の分け方の工夫を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	幼稚園や保育園との交流、地域の子どもたちとの活動について、幅を広げていきたい。	幼稚園・保育園訪問等行っているが、お互いの相互理解や、情報共有の点において、難しさを感じている。	幼稚園・保育園訪問を重ね、よりお互いに連携を取りやすくしていけるようにしていきたい。
2	父母の会の活動、ペアレントトレーニングなどの、保護者支援について、より力を入れたい。	就学相談会や保護者会等、実施しているが、よりこまやかな家族支援が望まれていると思われる。	施設内研修や外部の研修を利用し、より各支援員の専門性を高めるとともに、保護者の気持ちに寄り添った支援を行っていくように取り組んでいく。
3			